

1 平成18年度中高連携英語力向上プロジェクト 研究推進構想 美濃地区

研究協力校： 郡上市立八幡中学校 岐阜県立郡上高等学校

これまでの取組と生徒の実態

中学校

- ・個に応じたきめ細やかな指導を心掛ける中で、基礎的・基本的な内容をコミュニケーション活動において積極的に取り入れて自己表現していく点で課題があることが明らかになってきた。

高等学校

- ・ペアワーク等、学習形態を工夫することで、コミュニケーション活動に積極的に参加しようとする態度が育ってきている。
- ・自分の意思を英語で表現する能力を高める指導の充実が必要である。

プロジェクトを通して付けたい力、大切にしていくこと、明らかにしたいこと
「表現する力の伸び」を実感できる指導の在り方
～教科書題材を生かしたコミュニケーションを図る活動の充実～

平成18年度の具体的取組内容

中学校

研究テーマ

かかわり合い、相互理解を深めるコミュニケーション活動の在り方

- ねらいの明確化とねらいに迫るための効果的な指導計画の工夫・改善
- ・単位時間の役割の明確化
- 基礎的・基本的な内容の定着を図るための指導・評価
- ・表現する力に結び付く教科書題材等の内容理解の指導
- コミュニケーションを図る活動を豊かに行うための学習環境の充実
- ・学習集団の育成

高等学校

研究テーマ

実践的コミュニケーション能力の育成

- 単元の指導目標の明確化・重点化
- ・単位時間の役割を明確にした単元構想の策定
- コミュニケーションを図る活動の設定と指導・評価
- ・表現する内容を確かにもたせる指導
- コミュニケーションを図る活動を円滑にする環境の充実
- ・学習形態の工夫